

学校だより



《めざす子ども像》
進んで考え、自ら学ぶ子ども
心豊かで思いやりのある子ども
ねばり強くがんばる子ども

令和3年5月12日（水） No.4

（文責：須藤）

5月の生活目標：気持ちのよいあいさつをしよう

山の緑もしだいに濃くなり、初夏を思わせるこの頃です。連休も終わりましたが、子どもたちは元気に登校し、落ち着いた学校生活を送ることができています。

今週は、「生活リズムチェック週間」です。基本的な生活習慣、特に“早寝と電子画面の視聴時間”を意識して生活をしてもらうための取組です。子ども達の健全な発育発達と心身ともに元気で楽しい学校生活のために、家庭での生活をしっかり整えるよう、ご配慮とご協力をよろしくお願いします。

子どもの安全を守る～地震の避難訓練～

4月30日（金）には、授業中に地震が起こった場合の避難訓練をしました。緊急地震速報が鳴ったら、頭部を保護するために机の下にもぐり、机の脚をしっかりと持ち、揺れが収まるのを待ちました。揺れが収まった後、担任の指示のもと、運動場の北側に避難しました。全員の安全を確認した後、今回の訓練の振り返りを行い、訓練を終了しました。

「おさない はしらない しゃべらない もどらない」をしっかり守って、素早く行動ができるように今後もいろいろな場面を想定した訓練を実施していきたいと思います。

また、今年度は、防災学習週間を年間5回位置付け、計画的に防災学習を実施していく予定です。今月は5月31日～6月4日までが防災学習週間になっています。どのような学習をしているか、お子さんに是非聞いてみてください。

いざという時にどう行動するか、まずマニュアルと心得を体得しておくことは、災害のみならず、あらゆる場面の行動に通じる場所があります。



校舎内は、落下物に気を付けながら、慌てず移動をします



校舎を出たら、駆け足で集合場所へ避難します



今日の避難の仕方について振り返りをしています

防災標語

昨年度の志和地区自主防災会依頼の防災標語の募集で、2名の標語が選ばれました。おめでとうございます。どちらも覚えやすく高い防災意識をもった標語だと思います。

津波だぞ 一秒速く 逃げようね 【東又小5年(現・6年) 井東 咲月】

危ないよ 地震が起きたら まず避難 【東又小5年(現・6年) 永森 太陽】

☆5月10日発行の「志和防災新聞 第20号」に掲載されています。

◇大きく育ててね◇1・2年生 生活科の学習・野菜の苗植え

5月6日(木)1・2年生合同で、生活科の学習として畑に野菜の苗を植えました。ピーマン、ミニトマト、きゅうり、スイカ、オクラの5種類。

小さな手に、そっと苗を持ち、一苗ずつ上手に植えることができました。これから水やりや草引きなどのお世話、成長の観察をしっかりと大切に育ててくださいね。収穫が楽しみです。



苗植えに向けて、地域ボランティアの石崎 豊史さんが、草が生え硬くなっていた畑を耕運機で耕してくださいました。また、マルチシート張りは、校務員の谷脇 まゆみさんのご主人と息子さんが手伝ってくださいました。皆さんのおかげで活動ができています。本当にありがとうございました。



ともだち
ともだちをたいせつにするひとがいます
ともだちをきずつけるひとがいます
あなたはどちらをするひとになりますか
いきて つらいことや
さみしいことがあったとき
いちばんうれしいのは
ともだちがやさしくしてくれることです
ちからをかけてくれることです
あなたはぜったい
ともだちを
たいせつにするひとに
なってほしいのです
あなたともだちとなかよくしてね



ともだち



須永 博士

五月十日の「お話朝礼」で子ども達に
読んだ詩を紹介します